

メ6匹と18と23枚のガシラが20匹。シラサエビの探りです。(備)

宇野港潮時表

40枚のアジが一本釣りで約20匹。餌はオキアミ。東郷湖での

最先端医学 写本で紹介

幕末に写本された貴重な医学書などを紹介する「幕末から大正 津山の最先端医学」が、津山市田町の城西浪漫館(中島病院旧本館)で、9日まで開かれている。無料。



津山 幕末～大正期の資料展示

津山藩医の宇田川玄真(1769～1834)が、解剖学、生理学、病理学について解説した「医範提綱」や、蘭学者で玄真にも学んだ医師、緒方洪庵(1810～63)による日本で最初の病理学書「病学通論」の写本など約20点を展示した。

また、旧本館完成時に院長を務めていた中島琢之(1885～1956)の東京帝大在学中のドイツ語研究ノートなども見ることができ。

来館した津山市上之町、会社員常藤真吾さん(33)は「医学の進歩に貢献した人たちのことがわかり、感動しました」と話していた。

▲幕末の医学書の写本などが展示されている企画展(津山市の城西浪漫館で)